

会議のトピックス (I)

日本原子力学会  
核データ・炉物理特別会合

---

日本原子力学会 2000 年春の年会が、2000 年 3 月 28 日 (火) ~ 30 日 (木) に愛媛大学 (松山市文京町 3) で開催された。その二日目に「核データ・炉物理特別会合」が、下記の通り行われた。

日 時            2000 年 3 月 29 日 (水) 15:30~17:30

会 場            C 会場

座 長            (武蔵工大) 吉田 正

(1) 臨界事故解析と核データ

(原研) 中島 健、山本俊宏、三好慶典

(2) 京都大学原子炉実験所臨界集合体 (KUCA) を用いた

Np237 と Am241 の核分裂と捕獲反応率の測定と解析

(京大炉) 宇根崎博信、(東北大) 岩崎智彦、(阪大) 北田孝典

(3) 長寿命 FP 及び MA の中性子実験データの現状

(東工大) 井頭政之

これら 3 件の講演内容を、以下に掲載する。